

猫  
のいぬ  
間に

鼠  
は踊  
る



大又夫

私は何も  
変わらないって  
決めているから

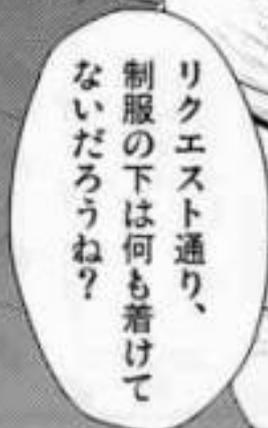
またお前はどこを  
ほっつき歩いてたんだ!!

ごめんなさい

図書館で勉強を…

ずっといい子で  
いるから

もういい 早くしろ!  
先刻から客が  
お待ちかねだぞ!



こんなに大きいのに  
感度いいんだよね

オジさん  
翼ちゃんの弱点  
知ってるんだ♡

よーし直に  
触っちゃおう♡♡

おじさん

もみゅる

もみゅる

もみゅる

もみゅる

とんぽん♡





おおもうこんな  
乳首を尖らせて♡

あたま…白くな…ッ

お父さん  
今日は許して…!

あの…昨日の…  
お…おしりが  
まだ痛くて…

うるさい！  
俺はお前のお父さん  
なんかじゃないって  
いつも言ってるだろう！！

赤の他人のお前を  
養ってやってるんだ！  
だまって言うことを聞け！！

……はい

あの頃の私は



まだ親の愛情  
とかいうものに  
聞えていて

義父の言うことを  
きいていればそれを  
手に入れられる筈だと  
信じていた

——そんなこと  
ある筈なかつたのに

全国で発生する児童虐待事例の内、  
虐待者における実親の割合は  
実に8割以上にものぼる。  
皿の繋がった親でさえそうなのだ

ならば

全くの他人であるところの彼らが  
私に対して「邪魔者」以上の感情を  
持つことなどあり得ないではないか



やがて

義父<sup>かみ</sup>は私の身体への  
関心も失せたのか  
宮をとることを思いつき

元より私に関心のなかった  
義母<sup>かみ</sup>は当然見て見ぬ振り  
を決め込んだ

そして私はそれを  
受け入れた

最早私が彼らに何かを期待  
することはなくなっていた  
けれども、それでも彼らの  
望む通りにすることが――

いい子でいることが、  
私の決めた几〜几  
だったから……

だって普通のいい子  
って親の言うことを  
よくきくでしよう？

もぐもぐ

いやーそれにしても  
本当に翼ちゃんは  
えっちな娘だね♡

もぐもぐ

もぐもぐ

もぐもぐ



そ…んなことっ…

ないってか？  
んじゃ確認  
してみようかね

血が繋がっていないからって  
親に逆らったりするのは  
いい子じゃないよね？

んんん？

おやおや？  
これは一体  
どうしたこと  
だろうね？

ちょっとおっぱい  
いじっただけで  
マン汁ドロドロにして

♡♡

言い訳できない  
ねえ？♡

カ



私…普通にいい子  
出来てるよね？





やあ遅くなった  
遅くなった

道間違えちゃい  
ましたよ〜!

おお!  
待ったぞ  
ちよんどこれから  
イイトこだ

そりゃあ良かった

待って こんなの  
聞いてな……っ

お、これが噂の  
翼ちゃんかあ〜♡  
オジサン  
会いたかったよ〜♡

おっばいでっかいのう♡

どれ早速♡  
ハイ



ははは たまには  
ワシの友人や部下と一緒に  
皆で楽しくやろうかと  
思ってたねえ♥

そん……な……っ！

そうそう 早く翼ちゃんに  
会いたくて、オジサン達  
急いで駆け付けたんだよお



あたま……

もちろんだとも！  
うひゃあ やっぱり  
若いコの舌はええのう  
♥♥

いやまったくですな！

こっちも……と  
撫でてよ♥



ガハハ  
お陰でシャワーも  
浴びとらんよ

いやあ……  
これ……すごいニオイ……ッ

じゃあ翼ちゃんに  
キレイにして貰えば  
いいじゃないですか♥



クワクワ……する……





おやおや  
翼ちゃんのエロい穴が  
エロい汁で大変なこと  
なっとるぞ



ぬらぬらと光って  
…ほれっ♡

真っ赤に充血しとる  
なんといやらしい娘だ  
♡♡



あれ、翼ちゃんイッた？  
精子かけられてマ〇コ吸われて  
イッちゃったの？♡♡

やあっ……吸われてるっ……!!







こんなの...もう.....っ

とひちやうっ.....!!





アリス

——獣の鳴き声が聞こえた気がした——……



*To be continued...*



PRESENTED BY  
\*妄想メテオロイド\*